
結局はすり替え。

ロースト

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

結局はすり替え。

【著者名】

Z4028M

ロースト

【あらすじ】

全てが戯言に過ぎる。

なんだかんだ並べ立てても結局言いたい事は唯一つである。

死んでしまった”彼”のことなんか同情的に持ち出したに過ぎないんですよ。

いちごは好きですか？

私はいちごが大好きです。彼もいちごが大好きです。…でした。と
いうべきなのでしょうか。というのも、彼は死んでしまったからで
す。

まあ、話が少しずれてしましましたが…私がいちご好きなのも、
彼のせいです。せいという言い方は変ですね、えーと、じゃ、おか
げです。かな？というのも、彼と私が出会ったのはいちごのおかげ
でした。その時の私はそんなにいちごが好きというわけではなかっ
たけど、彼が好きだつたから好きになりました。

でも、いちご大好きの私は子供なのです。だつて、いちごに嫉妬し
てしまうような子だから。ホント私つて嫌な子だな。

で、また話がずれちゃいましたね。今も私はいちご好きです。彼
がいなくてもいちごは大好きです。というより、彼がいなくなつて
余計にいちご好きになりました。だつて、彼が好きだつたものだも
の。なら、好きにならなきやだめじやない。言つとくと、強迫観念
とか、そういうわけじやないよ。ただ、彼が好きだから、彼が好き
だつたものを私も好きになりたいんです。わかりますか、そういう
女心。

彼が好き。いちごも好き。いちごが好き。彼も好き。どちらが正
しいのか、それとも両方なのか、はたまたどちらでもないのか…。
そんなのはあまり関係ないですよね。なら、どちらでもいいと思
います。（どれでも）

ただ、彼が好きだつたものを私も好きになりたいんです。だつて、
じやないと証明できないもの。彼が好きだつたものを証明できない
から。だから、皆にもいちご好きになつて欲しいんです。
ということで、いちご同好会に入部しませんか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4028m/>

結局はすり替え。

2010年10月9日04時40分発行